

トピックス

※トピックス記事の中には、議会のホームページで詳しく掲載しているものもありますので、ぜひ、ご覧ください。

アビスパ福岡のペッキア新監督が訪問



2月20日、アビスパ福岡の川森敬史社長をはじめ、ファビオ・ペッキア新監督、城後寿選手、石津大介選手らが県議会を訪問され、井上順吾議長、福岡県議会アビスパ福岡を応援する会の藏内勇夫顧問、長裕海会長、吉松源昭副会長らがお迎えしました。

井上議長は、福岡県議会では平成19年に「アビスパ福岡を応援する会」を結成し応援を続けていることを述べるとともに「ペッキア監督は攻撃を重視する監督と伺っておりますので、攻撃力を生かし、Ｊ2で好成績を残し、Ｊ1に復帰されることを心から祈念します」と述べ、激励しました。

ペッキア監督からは、「我々のプレーでファンを楽しませ盛り上げたいと思います。チームは活気にあふれており、福岡のチームとしてＪ1を目指して頑張ります」と決意が述べられました。

国際協力リーダー育成プログラム参加者が訪問

2月22日、福岡県国際協力リーダー育成プログラムに参加する県内の大学生が、海外研修への出発を前に県議会を訪問され、井上順吾議長と畑中茂広副議長がお迎えしました。

この事業は、県内の大学生を対象に、国際協力活動を行うことができる人材を育成することを目的とし、公益財団法人福岡県国際交流センターと国連ハビタット福岡本部が連携して行っている若者育成事業です。6回目となる今回のプログラムでは、国連ハビタット・ミャンマープロジェクトでの支援活動等が予定されています。

井上議長は、「国際協力活動について実際に現地で学ぶことはとても良い機会です。皆さんにはぜひ福岡県とミャンマーとの架け橋としてさらに結びつきを強めていただき、両地域の国際交流がより一層深まることを期待しています」と激励しました。



2月定例会 閉会後の井上順吾議長あいさつ



今期、4年間の県議会を振り返りますと、「平成28年熊本地震」、「平成29年7月九州北部豪雨」、「平成30年西日本豪雨」と、九州では3年続けて大きな自然災害に見舞われましたが、県議会においても迅速に対応し、現在も被災地では着実に復旧・復興が進んでおります。

そのような中、平成29年10月には、「第37回全国豊かな海づくり大会」に天皇皇后両陛下のご臨席を賜り、平成30年9月には、「第4回世界社会科学フォーラム」に皇太子同妃両殿下のご臨席を賜り両陛下、両殿下共に被災地である朝倉市をご訪問いただき、被災者の方々にお見舞いのお言葉をかけていただきました。

また、本県議会議員の多くが会員である「九州の自立を考える会」の成長戦略に係る政策提言の取り組みが着実に進んでいる中で、議員提案による「観光王国九州とともに輝く福岡県観光振興条例」、「福岡県犯罪被害者等支援条例」、そして本日議決いたしました「福岡県における性暴力を根絶し、性被害から県民等を守るための条例」を制定するなど、九州各県と一体となった本県の成長発展や、県民の安全・安心の確保を図ってまいりました。

さらに、福岡県タイ友好議員連盟をはじめ、県議会をあげた誘致活動が実を結び、昨年10月にタイ王国総領事館が福岡市に開設されるなど、国際交流の分野についても大きな成果をあげることができました。

この間、議員各位におかれましては、県民福祉の向上と県政発展のためにご尽力いただきましたことに深く敬意を表しますとともに、議会活動のご協力に対しまして心から感謝申し上げます。

また、今期を最後にご勇退されます皆さん方には、これまで県勢発展に尽くしてこられましたご功績に対し、深く敬意を表しますとともに、心からお礼を申し上げます。今後ともご自愛のうえ、それぞれのお立場で福岡県政へのお力添えを賜りますようお願い申し上げまして、私のあいさつといたします。

（平成31年2月21日 本会議場）

議会事務局の組織と問い合わせ先

|                                                                                                                               |                                                                                                                                |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>総務課</b><br>■ 議会の庶務、総務 ■ 本会議傍聴<br>■ 議会棟見学 など<br>TEL 092-643-3823 FAX 092-643-3825<br>E-mail gsomu@pref.fukuoka.lg.jp        | <b>議事課</b><br>■ 本会議、委員会などの運営<br>■ 請願、陳情 ■ 会議録作成 など<br>TEL 092-643-3827 FAX 092-643-3825<br>E-mail ggiji@pref.fukuoka.lg.jp     |
| <b>調査課</b><br>■ 議案、行政施策、法令等の調査<br>■ 議会の広報 ■ 議長会議 など<br>TEL 092-643-3832 FAX 092-643-3825<br>E-mail gchosa2@pref.fukuoka.lg.jp | <b>政策企画支援室</b><br>■ 議員提出条例の制定・改廃<br>■ 政策提言に係る企画支援 など<br>TEL 092-643-3806 FAX 092-643-3825<br>E-mail gchosa2@pref.fukuoka.lg.jp |

※「ふくおか県議会だより」は新聞折り込みでお届けするほか、県の総合庁舎や各地区の県民情報コーナー、県立美術館、県立図書館、クローバープラザ、市町村の窓口、県内ローソン各店舗などにも置いています。

※「ふくおか県議会だより」は点字版およびデジ版（音声版）CDも発行しています。ご希望の方は、県議会事務局調査課へご連絡ください。

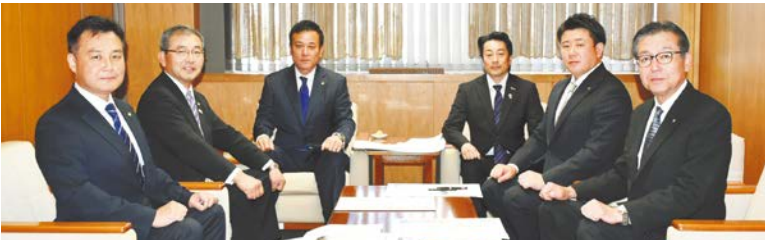
※次号(第31号)の発行は、平成31年6月下旬を予定しています。

編集・発行 福岡県議会

〒812-8574 福岡市博多区東公園7-7 電話092-643-3832(調査課)

**編集後記** 平成24年6月に「ふくおか県議会だより」創刊号を発行してから、早いもので今号で第30号を数えます。福岡県議会は、県内45の地域から選ばれた議員で構成され、県政におけるチェック機関、最終的な意思決定機関としての役割を担っているのはもちろん、県民の皆様の視点に立った政策提言や条例づくりを行っています。

この「ふくおか県議会だより」を通して、今の県政の課題は何か、県民の皆様の付託とご期待にこたえるため、県議会ではどのような議論が行われているかなどを、わかりやすくお伝えしているところです。現在の編集委員のメンバーでの広報紙の企画・編集は今号で最後になりますが、これからも開かれた県議会をめざし、県民の皆様により一層、県政に関心を持っていただけるよう努めてまいりますので、今後とも皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。



- ◎印は委員長 ◎印は副委員長
- 写真向かって右から
- 梶島 徳博  
(緑友会)
- 仁田 元氣  
(国民民主党・県政県議団)
- 大橋 克己  
(国民民主党・県政県議団)
- ◎栗原 渉  
(自民党県議団)
- 塩川 秀敏  
(自民党県議団)
- 松本 正治  
(公明党)